

ハラスメント相談員

お気軽にご相談ください。

小方 朋子	教育学部
宮前 淳子	教育学部
前原 信夫	法学部
佐川友佳子	法学部
大賀 睦夫	経済学部
朴 恩芝	経済学部
印藤加奈子	医学部
越智 百枝	医学部
長谷川修一	工学部
松下 春奈	工学部
野村 美加	農学部
吉原 明秀	農学部
塚田 修	地域マネ研究科
高塚 創	地域マネ研究科
三谷 忠之	連合法務研究科
大山 徹	連合法務研究科
星川 広史	医学部
井町 仁美	医学部
杉岡 正典	保健管理センター
岡本 晃	人事リーダー
安藤 俊弘	学生生活支援リーダー
長安めぐみ	男女共同参画推進室
尾松 俊嗣	国際Gサプリーダー
宗雪 裕子	法学部・経済学部
岡田 俊	医学部総務課長
三野 満子	医学部附属病院
中川 直子	農学部

がんばるパパとママ



Afternoon Meeting vol.5 開催報告

「週間を前にセクシュアルハラスメントを考える」

国家公務員は、セクシュアル・ハラスメント防止週間（12月4日～10日）を設け被害の防止に努めています。11月22日（金）12:15～13:00、安心して安全な学内環境整備のために、今なにができるのか、週間を前に、法学部の平野美紀先生を囲んで、ハラスメント相談員が集まり意見交換をしました。時間が取れない方のために、11月20日14:40～17:00、22日13:10～17:00も引き続き意見交換会の時間を持ち、現旧ハラスメント相談員、管理職の方も合わせ、相談に対応する15名の教職員が集まりました。

出された意見として、ハラスメント相談員を画的に部局に置くこと自体、無理が生じていること、相談記録・報告票に相談者の合意の署名が取られていないこと等、現状について意見が出された。相談体制としては、両性の平等に関して、きちんと対応できる専門窓口を常設する必要があること、相談窓口や相談の過程について学生への周知を徹底すること、また、相談の連携先である外部の第三者機関や警察等とも日頃から連携を取っておくこと、パワーハラスメントで起こりがちな「職務外の業務を強要すること」を本学のハラスメント規定に入れること。意識啓発として、学生の講義の中に、性暴力防止の内容を取り入れていくこと等、提案事項としてまとめ、第6回男女共同参画推進委員会に提案しました。ご協力くださった皆様ありがとうございました。



Afternoon Meeting vol.6 開催報告

「子育て中のお父さんへ」

12月3日、香川大学で初めて男性として育児休業を取得した岡田徹太郎先生を囲んで、男性の育児休業や子育てについて気軽に語り合う会を開催しました。香大っこサポーターの男子学生2名も加わり、男性6名、女性4名が集まりました。

子育て真っ最中の岡田先生の暮らしは、朝早いお連れ合いを送り出し、子どもたちを保育園へ送っていくことから始まるそうです。参加した教職員からは、業務の終了がいつも遅いので、平日は、朝子どもが寝ているうちに出勤し、夜子どもと妻が寝ている所に帰るので、休みの日に子どもとの触れ合いを大切にしていること。東京から赴任した時と妻の出産が重なり大変だったこと。双子を育てるご苦労などが語られました。両立にむけては、パソコンを駆使して、グーグルカレンダーでお互いの予定を確認、調整し合ったり、スカイプ上で、単身赴任の父親が、自宅で留守番する娘たちの見守りをしたりしている様子が語られました。男子学生は興味深く聴いていました。